

時間	1級建設業経理士 登録講習会 内容
10:00～12:30 (途中休憩随時)	<p>1. 監査論と内部統制</p> <p>現行の経営事項審査制度においては、財務諸表の虚偽や誤謬を防止する観点から、会計監査人設置会社等に加え、自主監査を行う企業についての加点措置が講じられています。</p> <p>また、平成26年6月の改正品確法等の担い手三法の成立を受けて、建設企業の側も従来以上に内部統制の充実（特に、法令遵守）が社会から求められている、と考えられます。</p> <p>このような観点から、監査とはどのようなものかを説明するとともに、「中小建設企業のための内部統制向上ガイドライン」（国土交通省）と「建設業法令遵守ガイドライン」（同省）を紹介しながら、内部統制や法令遵守（特に、元請下請間の適正化）等についての説明を行います。</p>
13:30～16:20 (途中休憩随時)	<p>2. 完成工事高の計上</p> <p>企業会計基準委員会が公表した「収益認識に関する会計基準（案）＜平成29年7月20日公表＞」の概要を説明するとともに、完成工事高の計上方法について改めて考察します。</p> <p>3. 民法改正の概要</p> <p>主に建設工事請負契約に関わる改正のポイントについて説明を行います。</p> <p>4. その他</p>
16:20～16:50	修了確認の作成 （講習内容を習得されたことを確認し、登録証を交付します）

※1級講習会の午前「監査論と内部統制」は、**更新**の方は任意受講となり、午後からの受講は必修受講となっています。**新規**の方は午前・午後ともに受講して下さい。

時間	2級建設業経理士 登録講習会 内容
10:00～16:20 (昼休憩1時間、途中休憩随時)	<p>1. 登録建設業経理士の業務と担うべき役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現代における企業経営と経理部門の役割、登録建設業経理士の役割 ・適正な会計処理を行うための基礎知識 ・企業経営に活かすための財務分析の必要性 <p>2. 建設業の経理実務に必要となる、財務諸表論と財務分析の知識</p> <p>① 財務諸表概論・財務分析概論</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会計公準／企業会計原則／会計基準 ・収益認識基準／発生主義会計／引当金 ・有価証券／減価償却／連結財務諸表／税効果会計 ・財務分析（収益性、流動性、健全性、生産性など） <p>② 問題演習等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別計算問題等 ・決算整理→精算表作成→財務諸表作成→財務分析 <p>講習内容は、新会計基準に対応した経理処理をはじめとした財務諸表論、財務諸表分析の知識付与と、これらに関する演習が中心となり、1級（財務諸表・財務分析）受験対策としても有用です。</p>
16:20～16:50	修了確認の作成 （講習内容を習得されたことを確認し、登録証を交付します）

※2級講習会は新規・更新のすべての方が午前・午後ともに受講して下さい。